

備えていること。（リスクアセスメントのための統一のフォームを用いて、ハイリスク被害者を特定でき、統一の照会フォームによってハイリスク被害者を MARAC へと連絡する体制が整えられている。）

ステップ2「リスク査定」

各機関は DV を受けていることが判明した時点で、上記のチェックリスト（CAADA—DASH RIC）によってリスク度を判定する。

同時に、被害者、子ども、加害者に対して必要な措置を講じる。（警察は被害者防衛の強化を実施する。児童保護機関は子どもの安全を守る措置を講じる。）

ステップ3「照会」

ハイリスク被害者を発見した機関は、規定の照会フォームを MARAC へ送付する（セキュリティについて保護されている電子メールもしくはファックスを使用する。）同時に、機関内でも MARAC の案件となったことを通知する。

ステップ4「クオリティ・アシュアランス会議」

本会議に先立って（1週間前）、一部の担当者（MARAC コーディネーター、独立 DV アドバイザー、他）が集まり、それまでの安全を講じる措置について確認するとともに、地域内の新たな非ハイリスク案件の情報が共有される。

ステップ5「調査」

すべての MARACs 関係機関は、MARAC から連絡のあったハイリスクケースについて調査を実施する。そこで得た情報は後の会議内で共有されることとなる。独立 DV アドバイザーは被害者にコンタクトし、話を聞き、MARACs 会議で共有する。

ステップ6「会議と情報共有」

MARAC の参加者は、被害者に関して保持している情報を報告し、全ての機関での共有を図る。そのうえで、被害者、子ども、加害者および機関スタッフに及ぼすリスクを考える。

ステップ7「行動計画」

MARAC の各参加者は、それぞれの立場・専門性から被害者の安全確保のために提案を示す。さらに、他機関との協働によってより適切な対応が可能となるよう検討する。

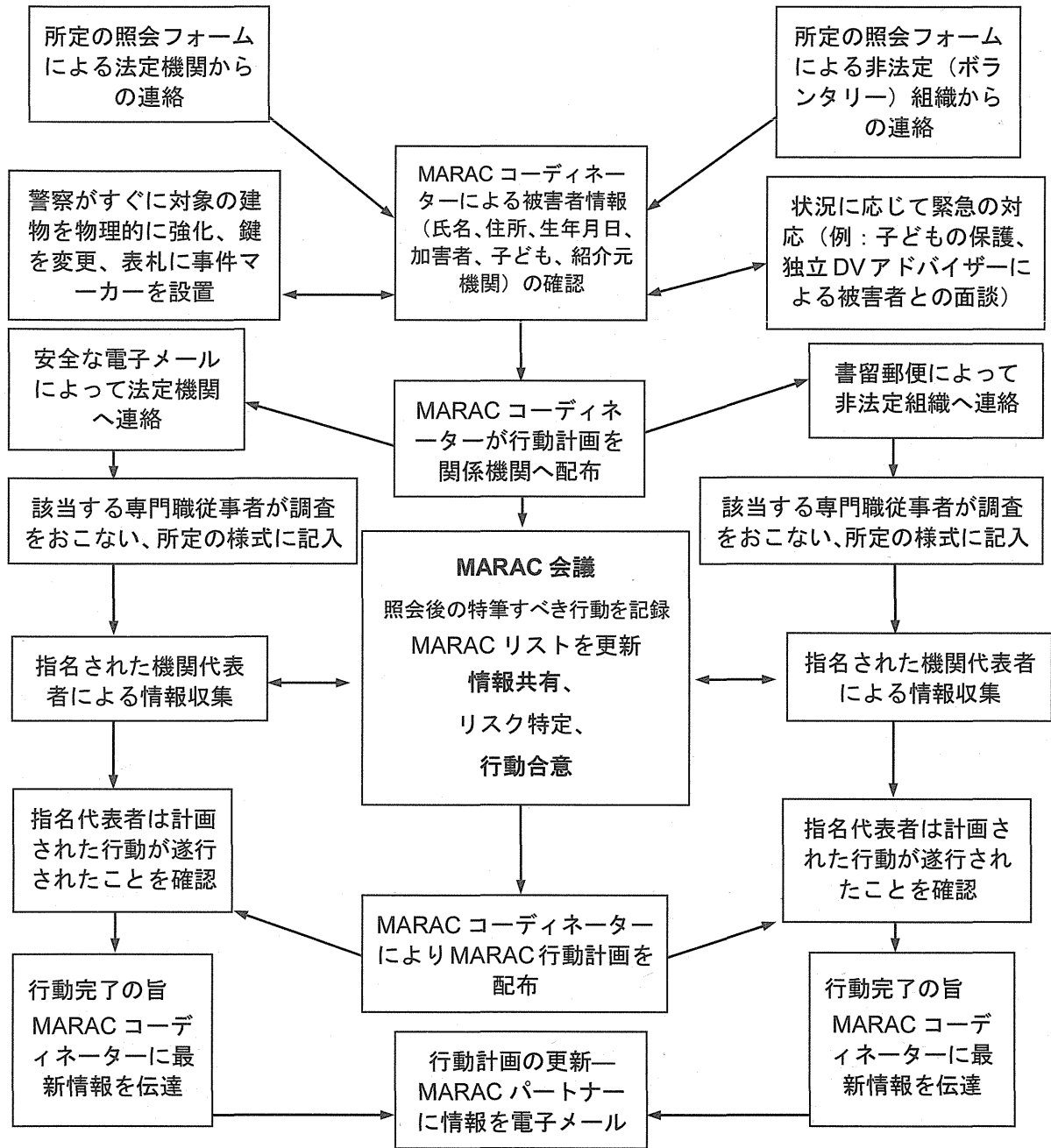
ステップ8「フォローアップ」

MARACs コーディネーターは会議の翌日に議事録を配布する。各参加者は所属機関において、一定期間のうちに取るべき行動について情報を伝達する。各機関は、これら行動の終了を MARACs コーディネーターに知らせる。

独立 DV アドバイザーは（安全面からそれが適切でないと判断される場合を除いて）MARACs の進捗状況を被害者に伝える。MARACs コーディネーター会議の2週間後にアップデートした議事録を配布する。

以上のステップをフローチャートとして示すと以下のとおりになる（出典：Cardiff MARAC, 2012 筆者和訳）。

MARAC フローチャート



| | 1 週目 | 2 週目 | 3 週目 | 4 週目 |
|---|----------|--------|----------|--------|
| 月 | | | | |
| 火 | | 照会受付締切 | | 照会受付締切 |
| 水 | | 行動計画配布 | | 行動計画配布 |
| 木 | MARAC 会議 | | MARAC 会議 | |
| 金 | 議事録配布 | | 議事録配布 | |

D. 考察

フローチャートからわかるように、MARAC の基本機能は「調整」にある。様々な法定機関やチャリティ組織のいずれにおいてケースのインテークがおこなわれても、共通のアセスメント・ツールをもとにリスク度が判定され、ひとたび「ハイリスク」とされた場合には、MARAC の案件として所定のフローに組み込まれることとなる。

合議によるケース検討の後は、各機関が各々の役割に応じた行動に移る。各行動に関する責任の所在は、それぞれの機関にあるわけであり、端的に言えば、行政の「縦割り」の弊害を取り除いたうえで、それぞれの連絡を密にする効果が作り出されていることがわかる。

ハイリスクの案件の全てに対応するキャパシティを確保する手立てとして、ある一定の期間内に照会受付を区切る取り組みがなされている。ハイリスクにならないケース（MARAC 合議を必ずしも必要としないケース）は除外されており、聴き取り調査では、現在のところキャパシティは適切に保たれているとのことであった。

なお、聴き取りでは他に、この合議の仕組みが円滑に進んだことの要因の一つに、警察によるイニシアチブがあったことがあげられた。実際にカーディフ MARAC を主導しているのは、カーディフの警察であり、MARAC に関する研修プログラムの運営も、カーディフ警察に負うところが大きい。

E. 結論

発足から 10 年に満たない MARACs について、真にその実効性を断言するには、まだ多くのデータが必要であるが、ハイリスク被害者の支援・保護における各関係機関の間の連絡・調整機能が、それ以前には欠落していたことを考えると、MARACs の存在意義は大きい。

前節で述べたように、警察が連携の要として、地域内の各関係機関（法定機関および非政府組織であるチャリティ機関）の存在および機能を把握して、束ねていくことに貢献してきたことは特筆に値する。

本稿が見てきたように、MARACs の形成の背景には、それぞれの機関が、それぞれに情報を保有しても、それらが繋ぎ合わされない限りは、断片的な情報に留まるものであり、その状態のままではハイリスク被害者を取り巻く状況の全体像が把握されることが困難であるとの認識の高まりがあった。

MARACs が整えた情報共有の仕組みの根本には、共通のアセスメント・ツールの存在がある。「対象者についての共通認識」があるために、その後の連携が円滑に開始されることに加えて、各機関が保持する対象者情報が一貫して均質となる。つまり、機関の間の情報格差が解消されているといえる。このことが MARACs の合議体制を可能にしている。

[参考引用文献]

Cardiff MARAC (2012) Cardiff Domestic Violence Multi-Agency Risk Assessment Conferences. Cardiff MARAC, Cardiff.

South Wales Police (2012) Cardiff MARAC Induction Pack. South Wales Police, Cardiff.

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

該当なし

カーディフ MARAC

研修パック

もくじ

1. MARAC の定義
2. カーディフ MARAC 参加機関
3. 効果的な MARAC の 10 原則
4. MARAC プロセスのフローチャート
5. CAADA DASH リスク表示チェックリスト
6. MARAC 照会フォーム
7. MARAC アジェンダの例
8. 削除書式の例
9. MARAC 調査フォーム
10. MARAC 議事録の例
11. MARAC 代表者問い合わせ先

1. MARAC の定義

MARAC は Multi Agency Risk Assessment Conference（多機関リスク調査会議）の略である。MARAC は法制部門とボランティア部門の代表者同士が家庭内暴力のリスクが高い案件について情報を共有する会議である。被害者に関する情報をすべて共有しリスクを判定した後、代表者達が被害者の安全を高める選択肢について議論し、それを調整行動計画に進める。MARAC の第一の焦点は成人の被害者を保護することである。また、子供を守る当局と加害者の行動を管理する当局の間をつなげるのも MARAC の仕事である。MARAC の中核は、単一の機関または個人では被害者の生活の全体像をつかめないが、全員なら被害者の安全に不可欠な洞察が得られる、という作業仮説である。被害者は会議には参加しないが、代理として IDVA が彼らの声を代弁する。

2. MARAC の参加機関

- 南ウェールズ警察
- ウェールズ保護観察トラスト
- カーディフ住宅協議会（および7名の社会的地主を代表）
- カーディフ社会事業協議会（受入・審査・成人事業）
- カーディフ教育協議会（子供の保護）
- カーディフ精神衛生協議会
- カーディフ薬物中毒局
- 南ウェールズ消防救助隊
- カーディフおよびバイルの大学健康委員会（助産師および保健師）
- 女性安全局
- カーディフ女性 Aid
- BAWSO
- Dyn プロジェクト
- Barnardo's
- 被害者サポート
- HMP カーディフ
- LGBT エクセレンスセンター
- セーフ AS

3. 効果的な MARAC の 10 原則（CAADA）

各原則の焦点は被害者の安全である。特定から情報共有、行動計画から統制まで、どの段階にあってもこれを意識しなければならない。プロセス全体で被害者を確実に支援し、MARAC に被害者の代理がいることが、リスク管理、安全確保および虐待繰り返しの防止に欠かせない。

1. 発見

当局と行政サービスはリスク調査を通じて高リスクの被害者を特定し、家庭内暴力が発見されたら安全期間内に専門機関へ照会する。

2. MARAC への照会

MARAC 照会基準に適合する高リスク被害者はすべて、安全期間内に幅広い機関から MARAC に照会される。

3. 多機関参加

すべての関連機関がしかるべく、かつ一貫して MARAC に参加する。

4. 独立した代表者と被害者の支援

高リスク被害者は Independent Domestic Violence Advisor (IDVA: 家庭内暴力独立アドバイザー) または MARAC プロセス全体でつねに安全を最優先する独立代理人が一貫して支援・代理する。

5. 調査と情報共有

MARAC 参加者は案件を調査してリスク識別情報や安全計画に関する情報を共有する。つねに安全と機密性が保たれるように、手続きを遵守する。

6. 行動計画

発見されたリスクに対処するための行動計画を作成する。

7. 案件数とキャパシティ

MARAC 基準に適合する高リスク被害者全員が地元の MARAC から支援を得られるように、MARAC は十分な照会とキャパシティを確保する。

8. 平等

MARAC は全員に対して結果の平等を保証する。

9. 運営サポート

一貫した調整と管理で MARAC 業務の効果をサポートする。

10. 管理

効率的な管理体制で MARAC の機能、持続性および説明責任を監視する。

4. MARAC プロセス

| | |
|--------|--|
| ステップ 1 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 発見 ▪ MARAC 機関が家庭内暴力被害者を発見するシステムを備えていること ▪ 多くの行政はサービス利用者全員に適合する問い合わせフォームを持っている |
| ステップ 2 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ リスク査定 ▪ 家庭内暴力を受けていると特定されたら、CAADA—DASH RIC で被害者の危害を受けるリスクが高いかどうか判定する ▪ 被害者、子供、加害者に対して当面の安全措置を講じる。警察は対象者防御強化を実施する。児童保護機関は子供の安全を守る措置を講じる。 |
| ステップ 3 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 照会 ▪ 案件を発見した機関は照会フォームを作成して MARAC 調整役に送付する（セキュアな電子メールかファックスを使う） ▪ 照会がなされたと同僚に報告 |
| ステップ 4 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 品質保障会議 ▪ MARAC 会議の 1 週間前に、DAU DI、IDVA および MARAC 調整役が QA 会議を開催する ▪ 安全措置が取られたかまたは現在の所リスクがない案件については MARAC 会議では議論しないが、情報共有として全機関に告知される |
| ステップ 5 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 調査 ▪ 全機関は MARAC アジェンダと削除書式を調整役から受け取る ▪ 全機関が全案件を調査する ▪ IDVA は会議で被害者の考えを聞いて共有するために彼らに接触を試みる |
| ステップ 6 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 会議と情報共有 ▪ MARAC 参加者が機関の照会について会議で発表する ▪ 機関の関与する案件に関して情報を提示する ▪ 被害者、子供、加害者および機関スタッフのリスクを特定する ▪ 可能なら IDVA が被害者から情報を引き出す |
| ステップ 7 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 行動計画 ▪ MARAC 参加者が自分の機関を代表して自発的に行動を取り、安全性を高めるためになしうることを提案する ▪ 他の機関と協力できる可能性を見出す |
| ステップ 8 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ フォローアップ ▪ 調整役が MARAC 会議の翌日に議事録を配布する ▪ 参加者は同僚に行動を伝え、時間内に完了する ▪ MARAC 調整役に行動がいつ完了するか確認する ▪ IDVA サービスは安全な場合に被害者に MARAC の結果を伝える ▪ 調整役は MARAC 会議の 2 週間後にアップデートした議事録を配布する |

5. CAADA DASH RIC (リスク表示チェックリスト)

| <p>質問の目的が対象者の安全と保護のためであることを説明してください。 当てはまるものにチェックしてください。回答を説明する場合は質問票最後のコメント欄に記入してください。 主要情報源は被害者であると仮定しています。被害者でない場合は右端の列に示してください。</p> | はい | いいえ | わからない | 被害者以外の情報源 (警察など) を記入 |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 1. 最近の事件で怪我しましたか？ (どんな怪我か、最初の怪我か教えてください) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 2. とても怖いですか？ コメント： | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 3. 何が怖いですか？ さらなる傷害や暴力ですか？(加害者がするかも知れないこと、また子供も含めて誰に対してするかについてあなたの考えを示してください。) コメント： | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 4. 家族や友人から隔離されていると感じますか？ つまり(加害者)があなたを友人・家族・医者などの他人に会わせないようにしていますか？ コメント： | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 5. 落ち込んだ気分にいるか、自殺を考えていませんか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 6. この1年間、(加害者)から離れている、または離れようとしていますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 7. 子供と会うことについて争いがありますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 8. (加害者)は日常的にあなたにメールや電話や接触をしたり、あとを付けたリストキングや嫌がらせをしたりしていますか？(何をされたか、あなたを脅そうと故意に行われたと思うか、にまで拡げて考えてください。状況や行動のし方も考えてください) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 9. 妊娠中ですか？ あるいは最近子供を産みましたか？(18ヶ月以内に) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 10. 虐待の頻度が増えていますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 11. 虐待はひどくなっていますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 12. (加害者)はあなたのやることすべてを管理しようとしていますか？ 非常に嫉妬深いですか？(関係については、家でも見張られていると感じますか？ 例えばあなたの着る服を命令するなど。「名誉」が理由の暴力を考え、行動を指摘してください) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 13. (加害者)はあなたを攻撃するために武器や物を使ったことがありますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |

| 当てはまるものにチェックしてください。回答を説明する場合は質問票最後のコメント欄に記入してください。 | はい | いいえ | わからない | 被害者以外の情報源を記入 |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------|
| 14. (加害者) はあなたか誰かを殺すと脅したことがありますか？ あなたはそれを信じましたか？ (はいの場合下記にチェックしてください) あなた <input type="checkbox"/> 子供 <input type="checkbox"/> 他人 () <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 15. (加害者) はあなたを絞め殺そうとしたり窒息死させようとしてたり溺れさせようとしたことはありますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 16. (加害者) は性的意味のあることを言ってあなたを不愉快にさせたりあなたや誰かを身体的に傷付けたりしますか？ (他人なら誰か教えてください) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 17. 他に誰かあなたを脅す人やあなたの恐れる人はいますか？ (いるなら、誰か、またなぜか教えてください。HBV の場合は拡大家族に広げてください) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 18. (加害者) が誰かを怪我させたか知っていますか？ (誰か教えてください。子供、兄弟、高齢の家族なども含め。HBV も考慮) 子供 <input type="checkbox"/> 他の家族 <input type="checkbox"/> 以前関係のあった誰か <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 19. (加害者) は動物やペットを虐待したことがありますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 20. 金銭的問題はありますか？ 例えば、金銭的に (加害者) に依存していますか？ (加害者) は最近失業しましたか？ それ以外の金銭的問題は？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 21. (加害者) はこの1年間に薬 (処方薬その他)、アルコール、精神衛生で問題を抱えて日常生活が困難になったことがありますか？ (はいの場合どれか選び、ご存じなら説明してください) 薬 <input type="checkbox"/> アルコール <input type="checkbox"/> 精神衛生 <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 22. (加害者) は自殺の恐れがあるか、または自殺未遂を起こしたことがありますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 23. (加害者) は今まで保釈や禁止命令、またはあなたや子供との面会に際しての正式合意を破ったことがありますか？ (可能ならば加害者の元パートナーとしての立場で考えたいかも知れません) 保釈条件 <input type="checkbox"/> 性的虐待・同居禁止命令 <input type="checkbox"/> 子供接触協定 <input type="checkbox"/> 強制結婚保護命令 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 24. (加害者) が以前警察沙汰を起こしたことがあるか、犯罪歴があるか知っていますか？ (はいの場合選択してください) DV <input type="checkbox"/> 性的暴力 <input type="checkbox"/> その他の暴力 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 「はい」の回答数 | | | | |

専門家による検討用：何か（被害者が専門家から）リスク水準を高める情報はありますか？ 被害者の状況を考慮してください。障害、薬物乱用、精神衛生問題、文化的・言語障壁、「名誉」を重視する風習や最小化など。被害者はあなたのサービスに参加する意思はありますか？

虐待者の職業・興味について — 独自に武器を手に入れられますか？

被害者の安全を確保するために、被害者にとって何が最重要ですか？

この案件を MARAC に照会するに十分な根拠がありますか？ はい / いいえ
はいの場合、照会済みですか？ はい / いいえ

署名：

日付：

家庭の子供がリスクにさらされていますか？ はい / いいえ
はいの場合、子供を保護するために照会したかどうか確認してください。はい / いいえ
照会日 _____

署名：

日付：

氏名：

医師コメント

| |
|--|
| |
|--|

照会理由・補足情報

| | | | |
|--|----------|---|----------|
| 専門家判定 | あり / なし | 明らかな高リスク (CAADA-DASH RIC で 14 個以上該当) | はい / いいえ |
| エスカレートの可能性 (最 近 12 ヶ月間に警察通報 3 回以上) | あり / なし | MARAC 繰り返し (最後の MARAC 照会から 12 ヶ月 以内に事件発覚) | |
| ありの場合、受領日を記入 (分かる場合) | | | |
| 被害者は MARAC 照会を知 っている | はい / いいえ | 知らない場 合は理由 | |
| 同意を得ているか? | はい / いいえ | | |
| 被害者は誰を恐れているか? (第一加害者だけで なく脅威と考えられるものをすべて記入) | | | |
| 被害者が安心して話せる人は誰か? | | | |
| 被害者が安心して話せない人は誰か? | | | |
| 被害者は他の MARAC に照 会されたことがある? | はい / いいえ | はいの場合、いつどこで? | |

情報・事件・リスク — 関連情報について述べ、被害者や子供が加害者から与えられている危険を明らかにしてください。

行動 — 被害者や子供のリスクを減らすためにあなたの機関がすでに行っている行動について説明してください。

機関内で関連事項を知っていると思われる人の名前と住所を記入してください

| 氏名 | 役職 | 住所 | 問い合わせ番号 |
|----|----|----|---------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

署名（照会者代表）：

MARAC に参加する機関は、会議で合意され、会議議事録に記載の行動計画の一部として記録された行動を取ることを約束する。

7. MARAC アジェンダ

MARAC アジェンダは会議の6日前までにセキュアな電子メールかファックスで送付する。加害者、被害者および子供に関する情報を含めること。情報共有目的のみの案件については多様性の列に「対象外」と記載する。

| 加害者情報 | | | | 被害者情報 | | | | 子供 | | 多様性 | | |
|-------|--------|--------|----------|--------|------|--------|----------|--------|-------|----------|-----|----------------------------|
| | 姓 | 名 | 生年月日 | 住所 | 姓 | 名 | 生年月日 | 住所 | フルネーム | 生年月日 | 照会者 | LGBT 男性被害者 BME 障害 |
| 1 | ██████ | ████ | 10.10.50 | ██████ | ████ | ██████ | 05.05.60 | ██████ | ████ | 08.08.08 | 警察 | |
| 2 | ██████ | ██████ | 11.01.55 | ██████ | ████ | ██████ | 09.09.76 | ██████ | なし | なし | CWE | 対象外 |
| 3 | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | |

8. 削除書式

案件は、安全対策をすべて講じて、MARAC 会議でこれ以上提供できる支援はないと判断された場合、MARAC 品質保障会議で削除される。ただし、該当案件の情報は引き続きパートナー同士で共有する。

議論対象外の案件について、機関が MARAC で共有すべきと考える情報に遭遇した場合、MARAC 調整役にコンタクトして案件を MARAC に再び上げるか議論しなければならない。

MARAC 調整役が警察以外からの照会を受領した際、警察体制を調査してこの情報を品質保障会議に持ち込む。

削除書式の例を下に示す。

| | | | | | |
|---------------------------|------------|---------|---------|-------------------------------|-----------------------------|
| 案件番号 | 12 | | | 照会者/日付 | 警察 29/10/10 |
| MARAC 報告 | あり | | | 最後の報告日 | 07/04/10 |
| 被害者名 | [REDACTED] | | | 被害者の生年月日 | 05/05/60 |
| 住所 | [REDACTED] | | | 多様性データ (選択肢は裏を参照) | |
| | | | | B&ME <input type="checkbox"/> | 障害 <input type="checkbox"/> |
| | | | | LGBT <input type="checkbox"/> | 性別 (男/女) |
| 電話番号 | [REDACTED] | | | 電話しても安全? | はい |
| コンタクトに関する情報を記入 (電話する時間など) | | | | いつでも | |
| 被害者は照会を知っている? | | | | はい。30/10/10 レター送付 | |
| 加害者名 | [REDACTED] | | | 加害者の生年月日 | 24/06/92 |
| 加害者住所 | [REDACTED] | | | 被害者との関係 | パートナー |
| 子供 | 生年月日 | 被害者との関係 | 加害者との関係 | 住所 | 学校 (分かる場合) |
| [REDACTED] | 08/08/08 | 息子 | 継子 | 同上 | なし |

| | |
|----------|---|
| 最近の事件発生日 | 28/10/10 |
| 照会理由 | 専門家の判断 |
| 照会情報 | [REDACTED] と [REDACTED] は 5 年前から交際していた。[REDACTED] は 2 週間前に別れたが、その時から [REDACTED] が子供との面会を要求して脅迫・罵倒の電話やメールをし始めるようになった。[REDACTED] が最初の警告を受けた時以降 [REDACTED] は [REDACTED] から連絡を受けることはなくなった。[REDACTED] は女性安全局から支援を受け、保護されていると見なされる。彼女は Joe が怖いと言っている。 |
| 警告マーカー | [REDACTED] — 武器、暴力、精神衛生 [REDACTED] — なし |

| MARAC からの案件削除基準 | | |
|----------------------------------|----|-----|
| 最近事件が起きたか（6週間以内） | はい | いいえ |
| 加害者は被害者の居場所に気付いたか？ | はい | いいえ |
| 被害者は支援を受けているか？ | はい | いいえ |
| 加害者は最近保釈条件・禁止命令を破ったか？ | はい | いいえ |
| 被害者や加害者は薬物、アルコール、精神衛生で問題を抱えているか？ | はい | いいえ |
| 子供がいる場合、児童サービスへ照会されたか？ | はい | いいえ |
| 理由： | | |

9. 調査プロセス

この調査フォームは MARAC 代表者のみが使用する。MARAC 調整役に渡す必要はない。自分自身の調査でこのフォームを使う必要はないが、以下の質問は役に立つはずである。

| | |
|--------|--|
| 名前・機関 | |
| 電話・メール | |
| 日付 | |

| | |
|-------------------------|--|
| 被害者名 | |
| 被害者生年月日 | |
| 被害者住所 | |
| MARAC 案件番号 (アジェンダから) | |

| | | |
|------------------------|----------|----------------------------------|
| | | 変更・訂正・その他の情報 (別名・ニックネームなど) を下に記入 |
| MARAC リストの被害者情報は正確ですか? | はい / いいえ | |
| MARAC リストの子供情報は正確ですか? | はい / いいえ | |
| MARAC リストの加害者情報は正確ですか? | はい / いいえ | |

| | |
|---|--|
| 最後の目撃、会合、電話の記録について記入してください | |
| 最近の態度、行動、品行について、変化を含めて記入してください | |
| チェックリストのリスク指標に関する情報を説明してください (虐待パターン、隔離、エスカレートなど) | |
| その他の情報 (被害者安全のために機関が取った行動など) | |
| 被害者の安全にとって最重要事項は何か? | |
| 被害者は誰を怖がっているか? 第一加害者だけでなく脅威をすべて記入せよ | |
| 被害者が安心して話せる人は誰か? | |
| 被害者が安心して話せない人は誰か? | |

10. MARAC 議事録の例

| | | | | | |
|---------------------------|-------|---|-------------|----|----|
| 案件番号 | 12 | 照会者/日付 | 警察 29/10/10 | | |
| MARAC 報告 | あり | 最後の報告日 | 07/04/10 | | |
| 被害者名 | ■■■■■ | 被害者の生年月日 | 24/06/92 | | |
| 住所 | ■■■■■ | 多様性データ B&ME <input type="checkbox"/> 障害 <input type="checkbox"/> LGBT <input type="checkbox"/> 性別 (女) | | | |
| 電話番号 | ■■■■■ | 電話しても安全? | はい | | |
| コンタクトに関する情報を記入 (電話する時間など) | | いつでも | | | |
| 被害者は照会を知っている? | | はい。30/10/10 レター送付 | | | |
| 加害者名 | ■■■■■ | 加害者の生年月日 | 24/06/92 | | |
| 加害者住所 | ■■■■■ | 被害者との関係 | パートナー | | |
| 子供 | 生年月日 | 被害者との関係 | 加害者との関係 | 住所 | 学校 |
| 妊娠中 (18 週目) | | | | | |

| | |
|----------|--|
| 最近の事件発生日 | 28/10/10 |
| 照会理由 | 専門家の判断 |
| 照会情報 | 警察は何度も彼らの家の近所から大きな声と泣き声が聞こえると通報があった。■■■■■は攻撃されていることの証拠を見せず、第三者の目撃者や CCTV もなかった。彼女は RIC を完了する意思もない。直近の 28.10.10 の事件では、近所の人には■■■■■の「赤ちゃんを傷つけないで」という声を聞いていた。彼女は係官に妊娠 18 週間であることを打ち明けた。■■■■■は警察の要請で離れた。警告マーカ―や前科はない。 |
| WSU | ■■■■■と接触した。1 人で家から出られれば話したいが■■■■■が許さないと言っている。■■■■■は当局の許可を受けたタクシーの運転手である。 |
| A&E | ■■■■■が A&E に現れたとき、肩を脱臼し、指を骨折していた。顔面損傷の記録はなかった。■■■■■もやってきて彼女のそばを離れようとしなかった。 |
| 住居 | 借用権は■■■■■個人名義で、内部のドア 2 つが壊されていた。 |
| 精神衛生 | ■■■■■は不明。■■■■■は 5 年前に自殺願望を GP に打ち明けていた。 |

| 特定されたリスク | 行動 | 機関 | 完了時間 | 完了日・結果 |
|------------|---|---------|-------|--------|
| ■へのさらなる暴力 | Cocoon 監視 | DAU | 24 時間 | |
| | 以前の事件の調査 | DAU | 4 週間 | |
| ■が支援を利用しない | ■に彼のタクシー以外で会うためのタクシー免許。彼がそこにいる間に IDVA が Kelly を支援 | WSU | 1 週間 | |
| | 借家以外で■に単独で会う家。IDVA 在席 | 住居&WSU | 1 週間 | |
| | A&E が Kelly の記録にマークして 1 人で会える日を告知 | A&E | 24 時間 | |
| | MARAC 活動を■に告知 | WSU | 48 時間 | |
| 胎児への身体的リスク | 助産婦が Kelly を訪問して妊娠登録 | C&V UHB | 1 週間 | |
| | ソーシャルワーカーがコンタクト | I&A | 1 週間 | |